

心療内科研修

心療内科ローテーション研修目標

- ① 心療内科領域の代表的な疾患・検査・治療法の概要を理解し、専門医へ引き継ぐまでの対処ができる基本的な臨床能力を身につける
- ② 一般臨床場面においても、心身相関を理解し、とくに身体疾患とストレスとの相互影響について配慮することができる

経験すべき診察・検査・治療

1. 心身医学的医療面接を実施できる
 - ① 患者の主訴に基づいたコミュニケーションをとることができる
 - ② 発症や経過における心理・社会的因子をよみとり、心身相関の理解に繋げることができる
 - ③ 生活歴や家族背景などから患者の全体像をまとめることができる
2. 検査の適応と結果の評価ができる
 - ① 検体検査、生理検査、画像検査、機能検査、心理検査などの基本について理解し実施できる
3. 病態・疾患を経験し心身医学的診断をすることができる
 - ① 神経症性障害
 - ② 気分障害
 - ③ 身体表現性障害、ストレス関連障害
 - ④ 器質性および症状性精神障害
 - ⑤ 認知症
 - ⑥ 摂食障害
 - ⑦ 統合失調症、アルコール依存症、パーソナリティ障害、精神遅滞、発達障害などについては、鑑別診断のうえ精神科へ紹介すべきか判断することができる
4. 治療計画を立て実施することができる
 - ① 薬物療法：向精神薬の基礎についての理解、実施
 - ② 一般心理療法：基礎についての理解
 - ③ 認知行動療法：基礎についての理解
 - ④ 精神分析療法：基礎についての理解
 - ⑤ 自律訓練法、交流分析、バイオフィードバック療法など特異的な治療についての理解

5. 臨床現場での参加経験を積む

- ① コンサルテーションリエゾン活動
- ② チーム活動（緩和ケアチーム、精神科リエゾンチーム）
- ③ 多職種カンファレンスやコメディカルとの連携